

6

ナルニア国物語 2

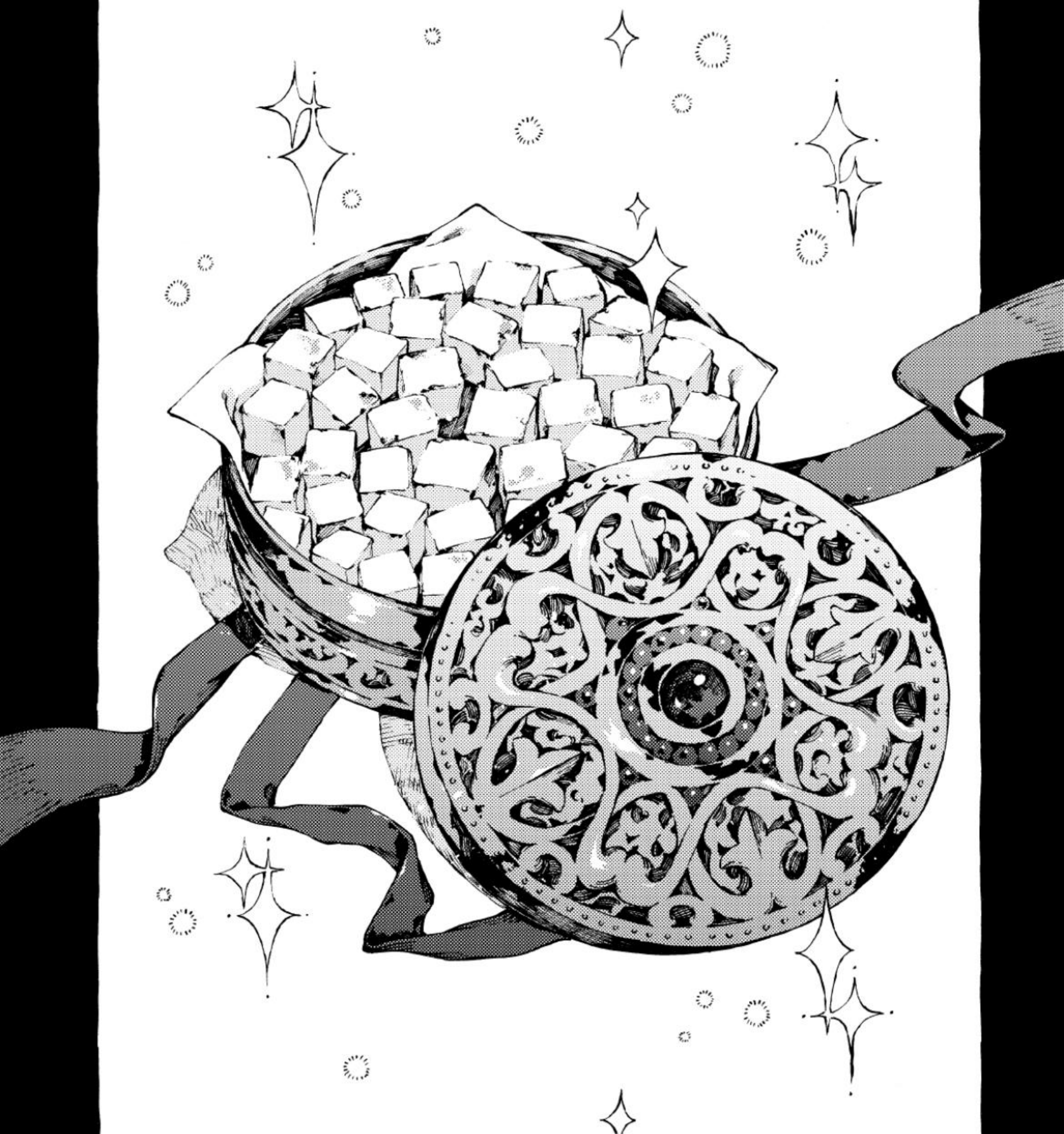
ライオンと魔女と衣装だんす

C・S・ルイス

土屋京子・訳

玉樹庵・画

(光文社古典新訳文庫刊)



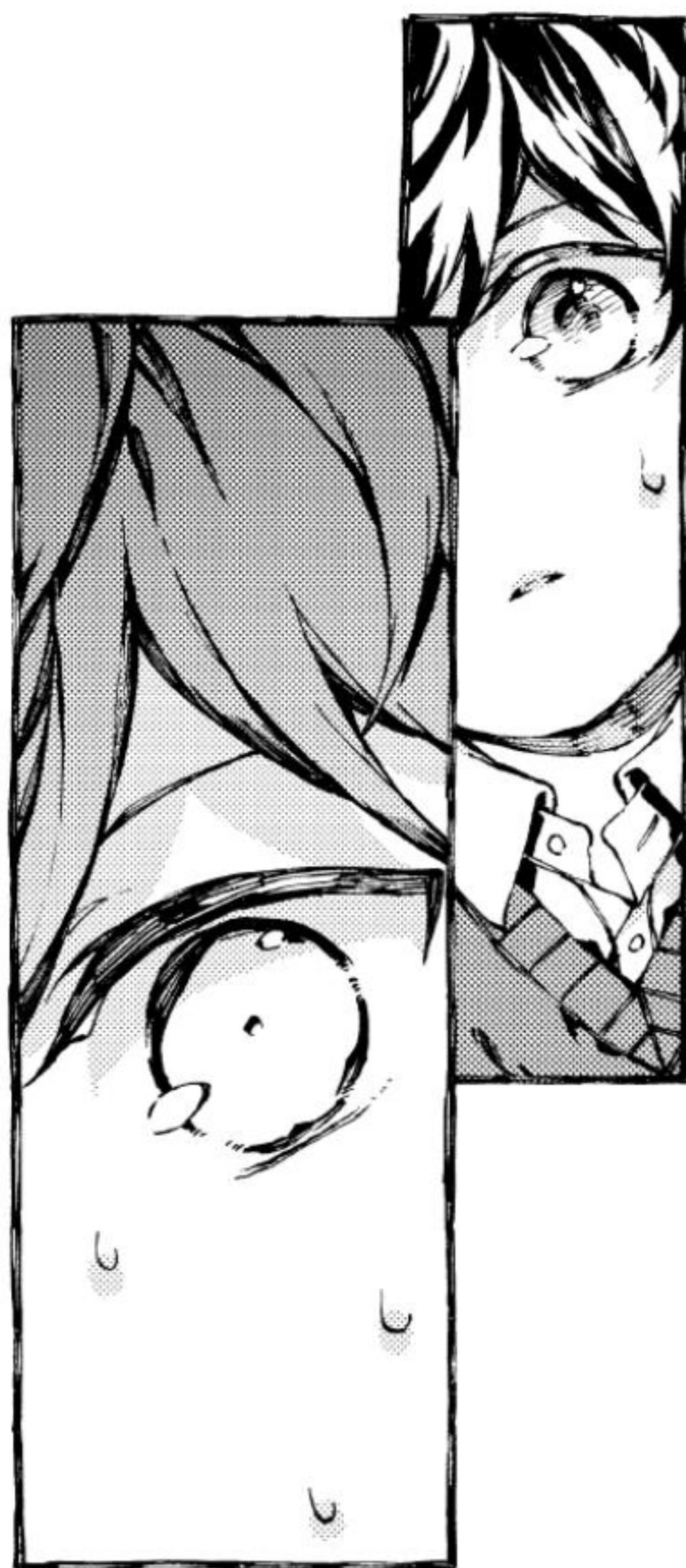
第6話 ターキッシュ・デライト (前編)



大きく
育ちすぎた
ドワーフが

あごひげを
切り落とされた
ものか?





…いずれに
せよ
馬鹿者の
ようじゃな

答えて
みよ

何度も
言わせるで
ないわ

いらいら
する

そちは
人間か？

はい
陛下

そうです

いったいどの
ような次第で

わらわの領地へ
はいってきたのか？

申し上げます

陛下

衣装だんすを
通って来たのです

衣装だんす？

どういう
ことじゃ？

ぼく……

…ぼく

扉を
開けたんです

そしたらここに
来てたんです

陛下



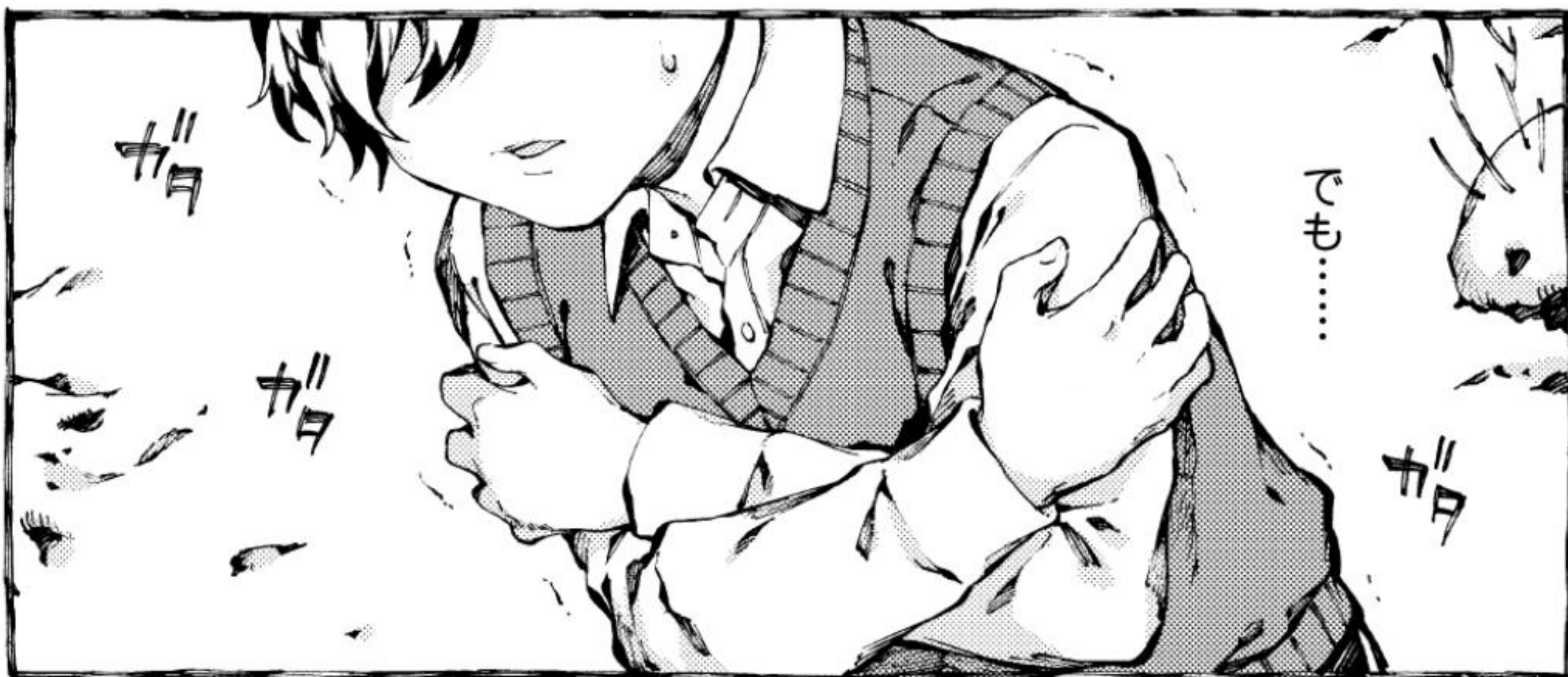




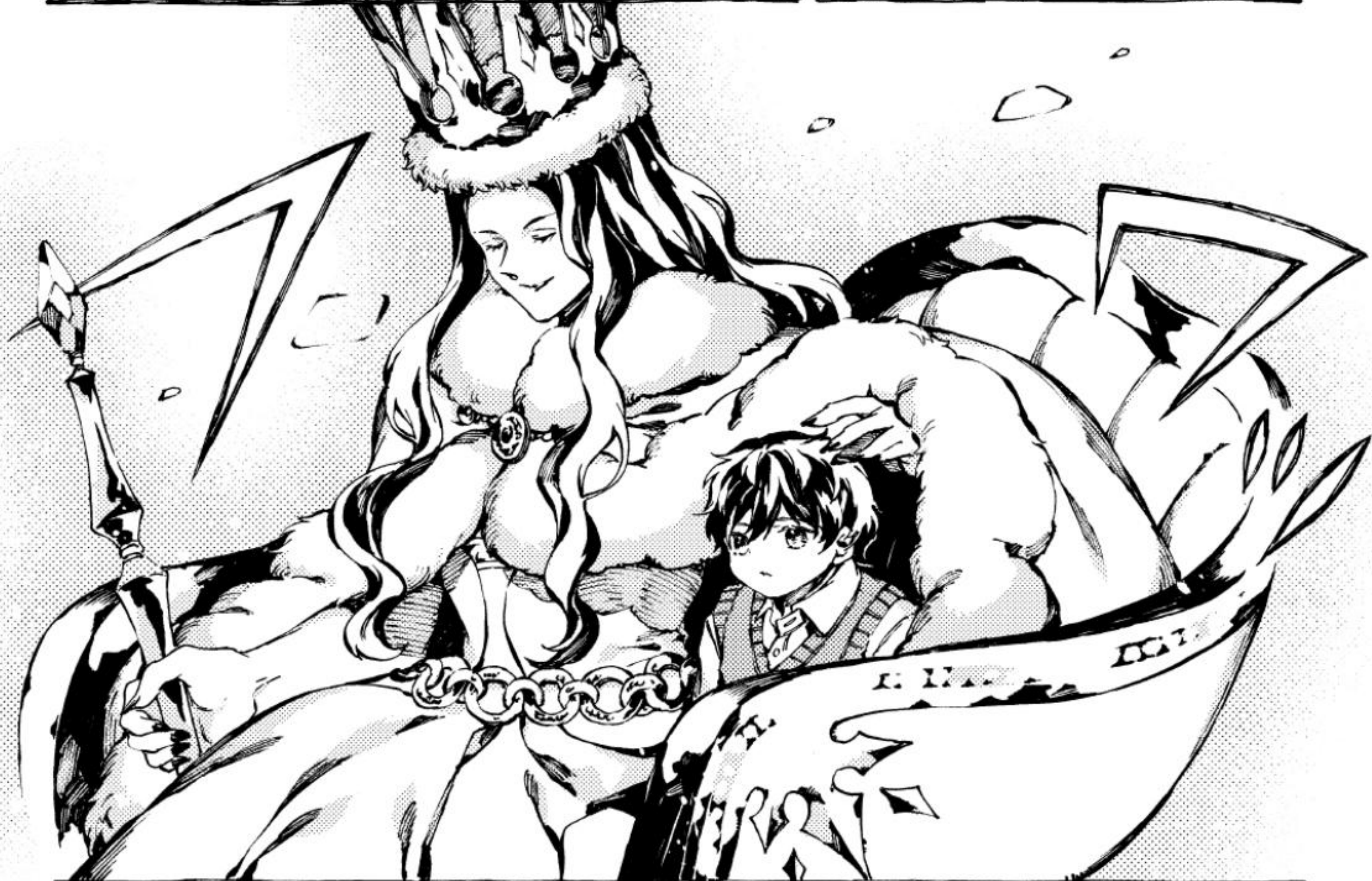


……どこか
知らないところへ
連れていかれて

帰れなく
なるんじゃ
ないか……？



でも……



何か
あたたかい
飲み物でも

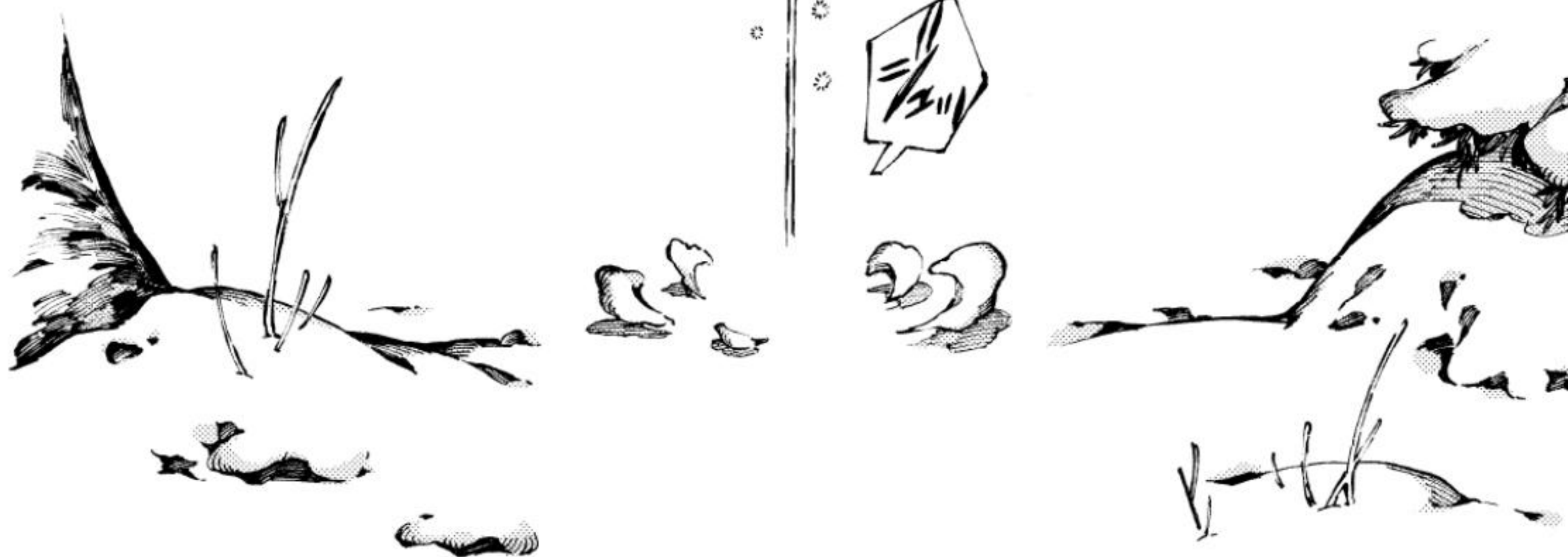
どうじゃ？

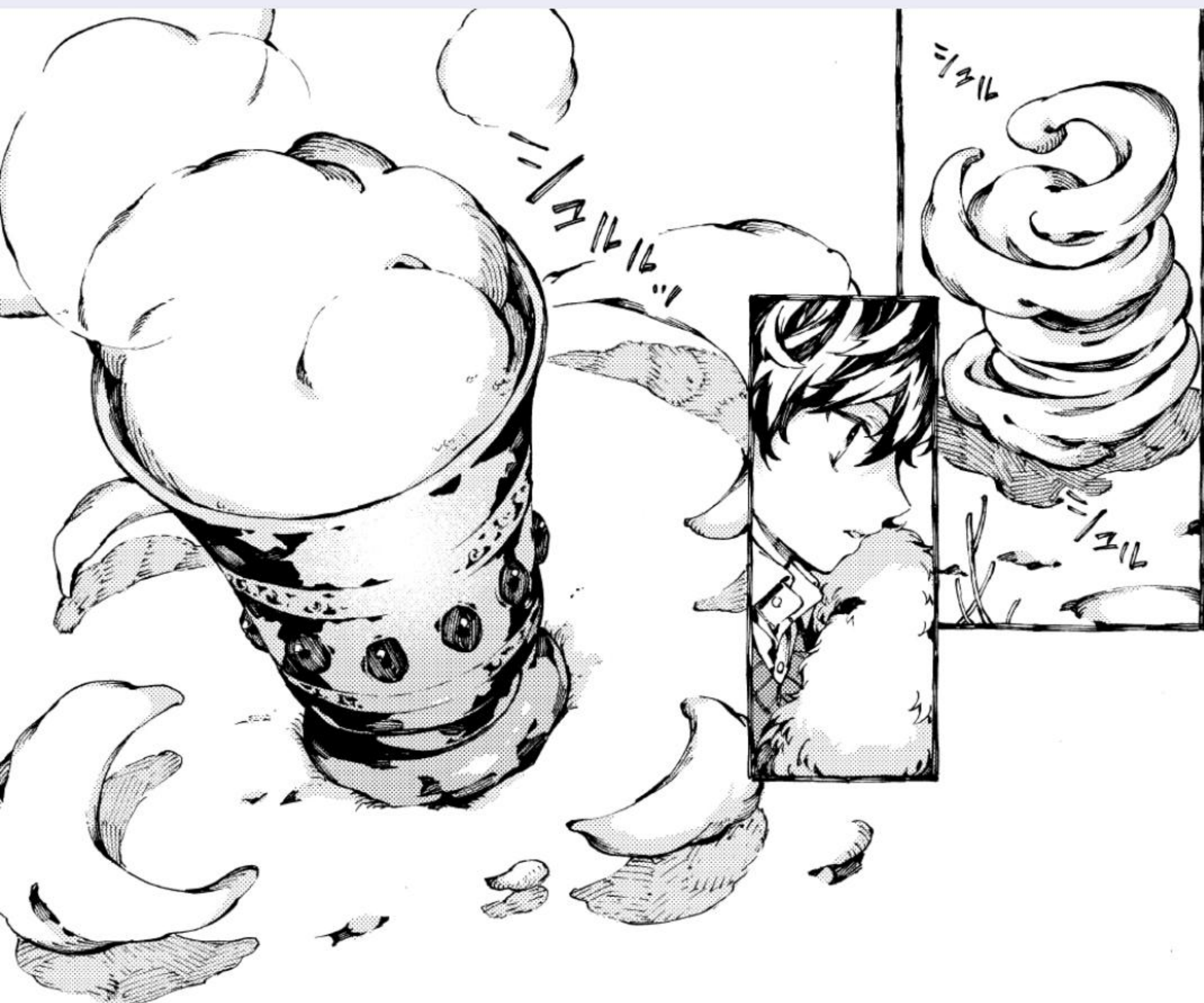
何か
飲みたいか？

はい
陛下

お願いします



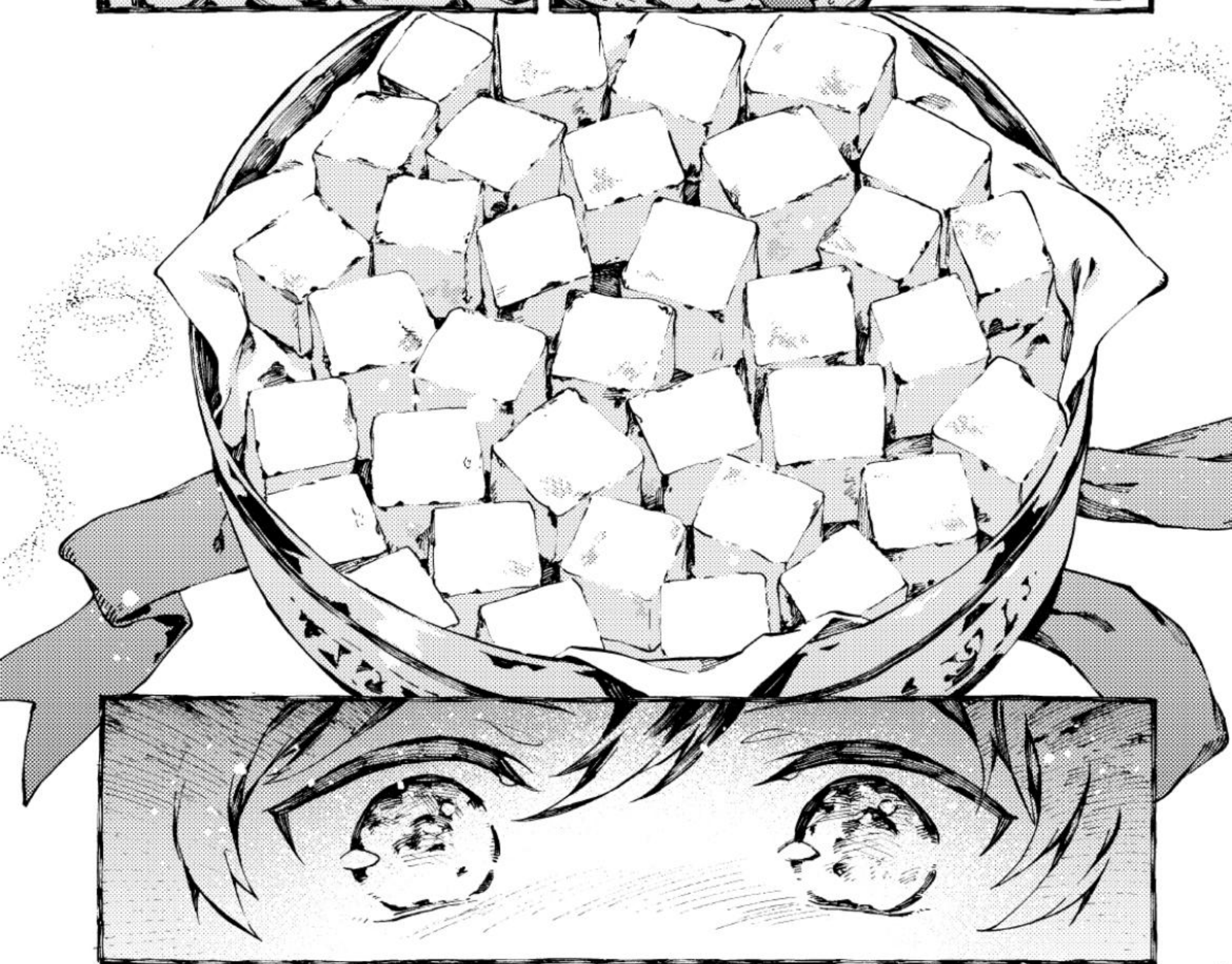














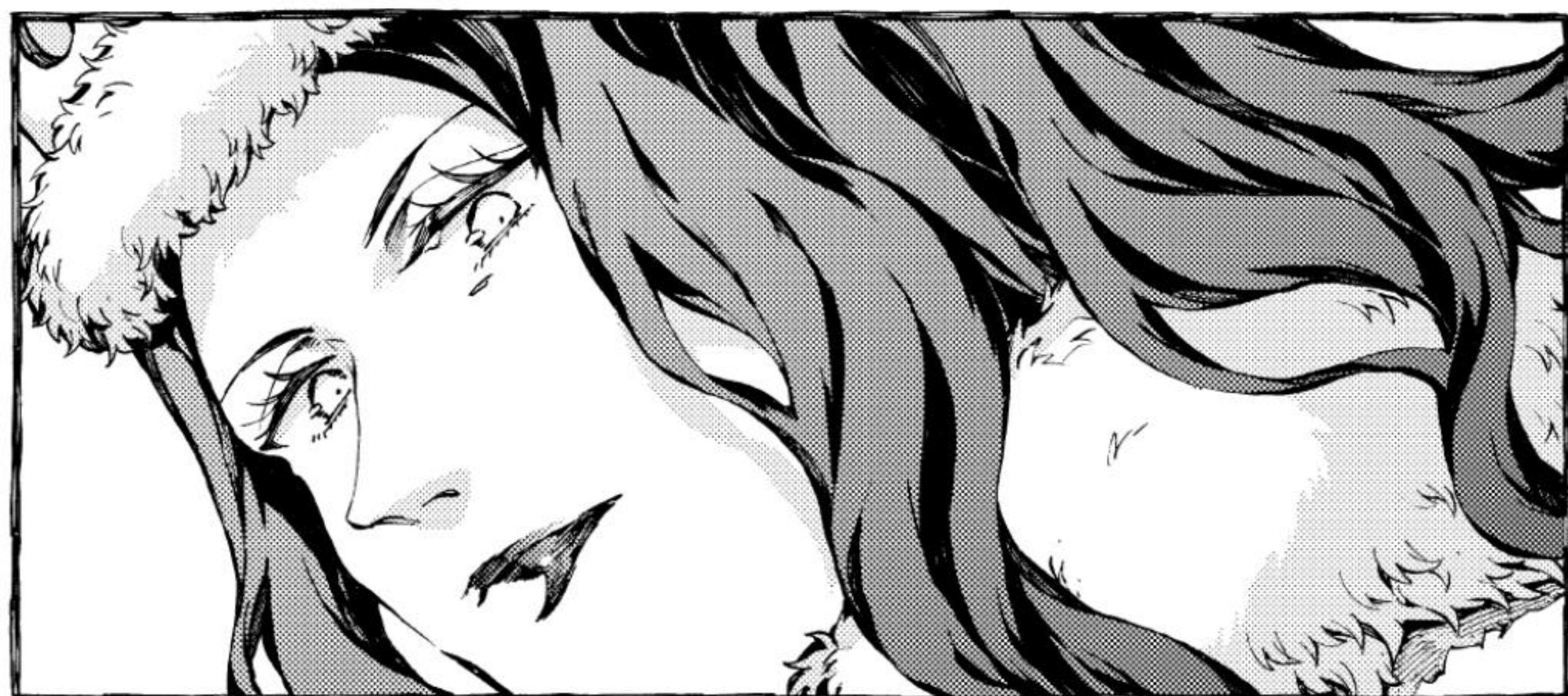


ナルニアのことを
ほかに知る者は？

いいえ

知っているのは
ぼくたち
四人だけです

陛下





まちがいなく

そのほうの
きょうだいは
四人だけ
なのだな？

そうです

アダムの息子が
二人と

イヴの娘が
二人で

しかと相違
ないのだな？

さっき言った
とおりです

